

2009年8月24日 ギリークラブメディアサロン アンケート

ネットには図解があっていると思いました。出版物(紙)には文字が大切ですが、もう1度、多摩大学のサイトをじっくりみてみます。

なるほど、これが「図解」だったんだ。知らなかったことを知る喜びを、今日も感じられました。

図解コミュニケーションはマンダラですね。

図解の基本的な重要性、特にHP等での有効性について学ぶことができました。

コミュニケーションが会社経営と同じという意味に感動を覚えました。

図解の重要性を実感できました。HPの「分かりやすさ」「使いやすさ」という点で、図解を取り入れることを試してみたいと思いました。

多摩大学HPを拝見したとき、大学組織図の構成を表すという発想に驚きました。とてもわかりやすく、中をどんだんのぞいてみたいという欲求に駆られます。

ITのお話だと思って伺いましたが、経営から人生にわたるユニークなお話で、とてもおもしろく拝聴させていただきました。改めて「図解」と「ネット技術」の親和性を納得しました。

自分の図解Webを作りたいくなりました。

ことごとく共感を覚えることばかりで、楽しく拝聴させていただきました。

図解するにあたっての、思考の構築の整理整頓のコツみたいなものを次回聞いてみたい。

図解の活用法を模索してみたいと思います。

図解のHPには、SEの方々が方法論を持っていること、図解感覚があることが必要だと思います。図解のWebが少ないので、より見やすいデザインが最終的には要求されると思います。

「全体像が見える」HPをめざして研究してみたいと思います。

HPについて考える立場にあり、参考にさせていただきたいと思いました。自分の人生の記録もIT化しようかと思いました。

図解の話は刺激的でした。

あらゆる経営は、コミュニケーション活動であるという主張に感銘を受けた。

図解のわかりやすさ、説得力の強さを目の当たりにしたセミナーでした。

会いたいと思っていた著者とお話できて良かったです。